

部活動改革シンポジウム

令和7年8月2日（土）

シブヤ部活動改革プロジェクト

渋谷区部活動地域展開の取組について

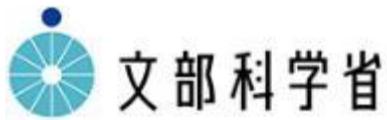
ちがいを
ちからに
変える街。



渋谷区
Shibuya City



一般財団法人 渋谷区スポーツ協会



文部科学省



スポーツ庁

JAPAN SPORTS AGENCY



渋谷区

Shibuya City

学びとスポーツ部・教育委員会



一般財団法人 渋谷区スポーツ協会

(一財)渋谷区スポーツ協会

学校の働き方改革を踏まえた部活動改革として、持続可能な部活動と教師の負担軽減の両方を実現できる改革を目指し、具体的方策として、「**休日の部活動の段階的な地域移行(令和5年度以降、段階的に実施)**」を提示（令和2年9月）



生徒のニーズに応える部の設置及び学校の働き方改革を見据えた部活動の地域移行を実現させるため、渋谷区では**令和3年度から先行して、シブヤ「部活動改革」プロジェクト＝渋谷ユナイテッド**を実施

➤ スポーツ部内に専門員2人を配置し、法人設立や試行事業を準備開始

● 令和3年10月 **推進団体として、一般社団法人 渋谷ユナイテッド**を設立

代表理事：豊岡弘敏（元渋谷区教育長）事務局：2人（プロパー1人＋区派遣1人）

● 令和3年11月～令和4年3月 試行事業として**9部活動**を開設・運営

● 令和4年4月～ **9部活動+ 1 イベント**の本格始動

● 令和5年4月～ 9部活動のうち1部分割し、**10部活動**でR5活動開始

● 令和5年6月～ 区立中学校運動部活動地域移行を**モデル校2校**でスタート

● 令和6年6月～ 運動部活動地域移行を**モデル校4校**設置

● 令和6年7月～ **一般財団法人 渋谷区スポーツ協会**と合併（吸収合併・事業継承）

● 令和7年6月～ 運動部活動地域移行を**推進校6校**設置

1 生徒のニーズを踏まえた運動部・文化部の設置

学校によって設置されている部活動の種目が限定され、生徒が希望する種目が必ずしも整っていない。

例えばサッカー部は、8校の区立中学校の内3校のみにしかなく、すべての学校でサッカーを行うことはできない。

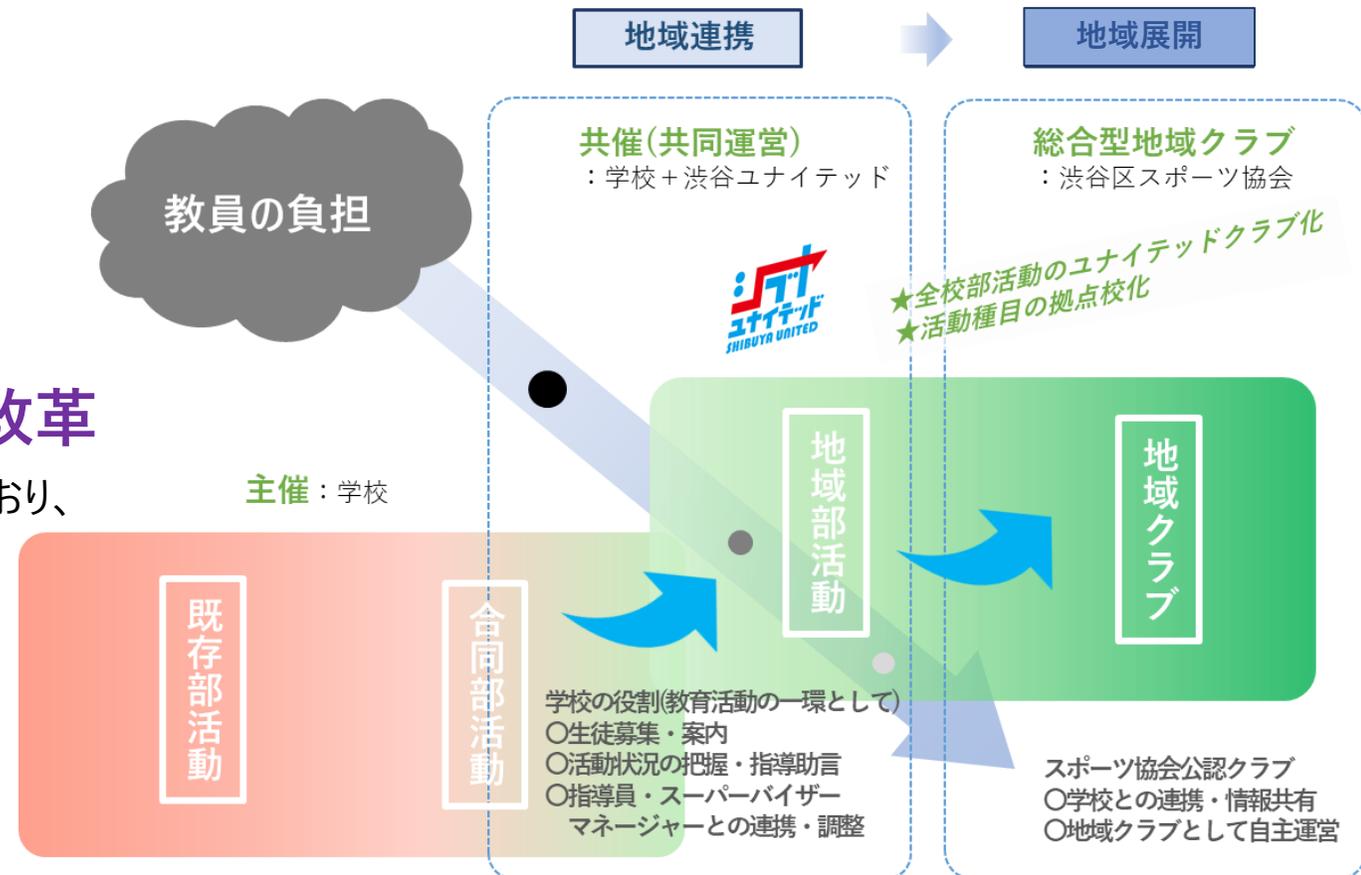
また、文化部への希望や、障がいのある生徒等幅広く、変化する生徒のニーズには応えきれていない。

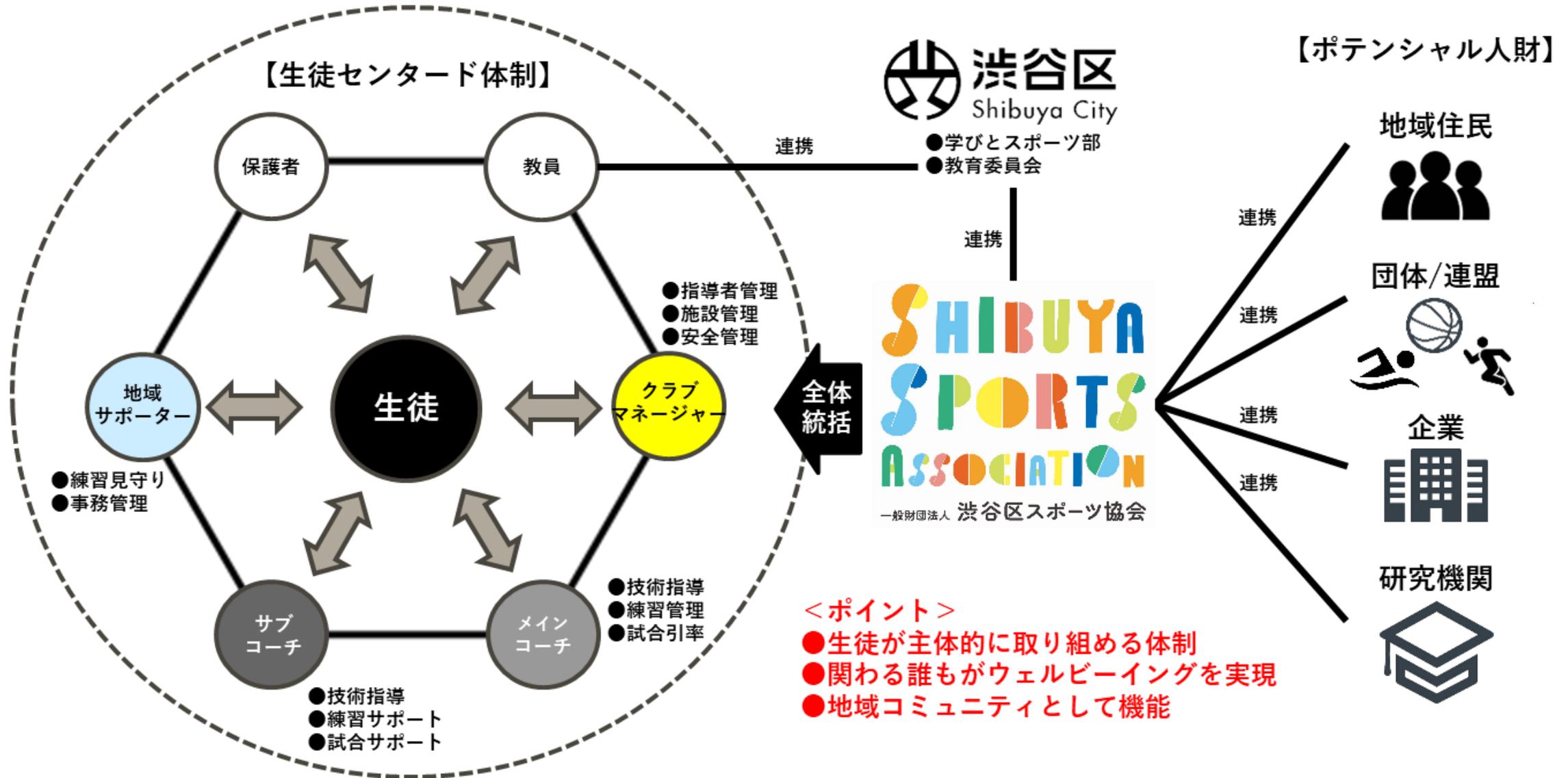
👉 **生徒のニーズに沿った部活動を設置するとともに、部活動の合同化を推進する。**

2 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革

部活動は長年、教員の献身的な取組によって支えられており、長時間勤務の要因、指導経験がない教員の負担など大きな課題となっている。

👉 **教員の負担軽減を考慮した適切な指導体制の構築に取り組む。**





スーパーバイザー (SV)

学校、渋谷区、教育委員会、指導者等の関係者をつなぐハブ役として配置。学校の枠を超えてノウハウを言語化し、部活動改革全体を推進する。

クラブマネージャー (CM)

学校にある複数の部活動に配置される指導者を統括し、安全管理や現場運営の効率化、学校行事と部活動の調整等を担う。

「クラブ活動に関するガイドライン」の徹底



ユナイテッドコーチ、渋谷ユナイテッドの指導者、マネジメント人材のほか渋谷区スポーツ協会に加盟する地域団体が参画し、渋谷区全体で指導の質向上、安全管理を行う。

【ガイドラインの徹底】



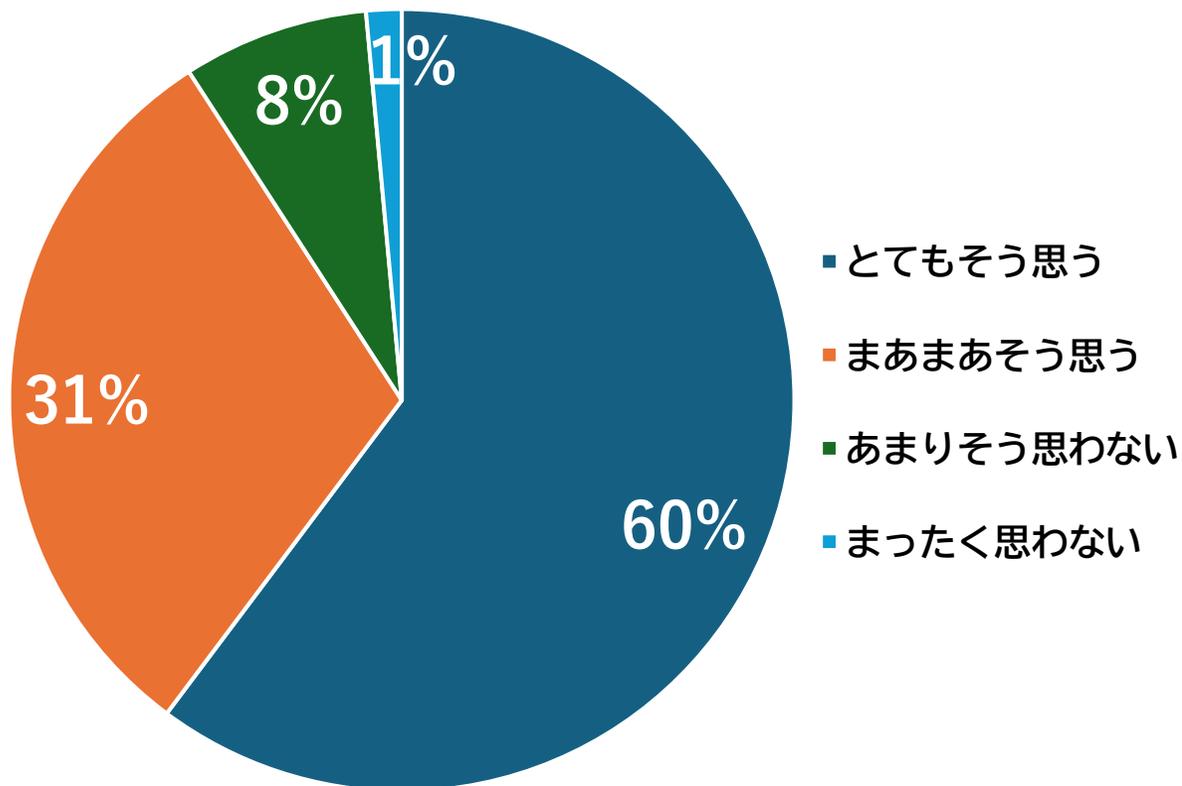
【月1回の講習会・交流会の実施】



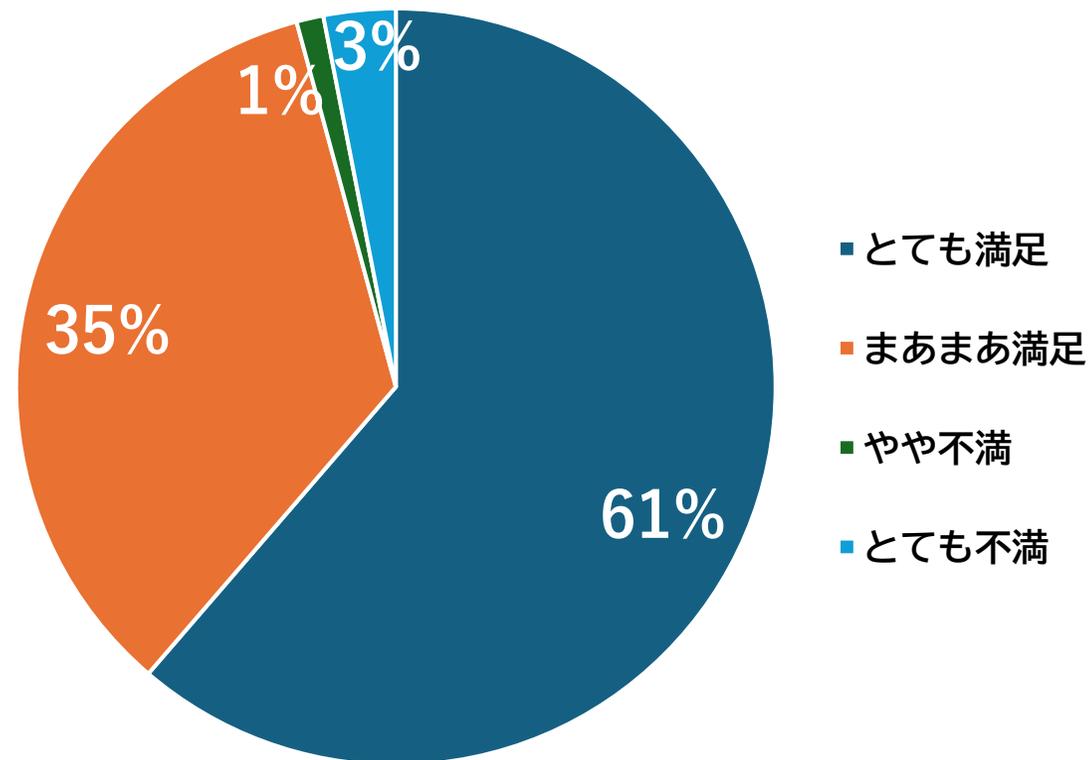
< 扱うテーマ例 >

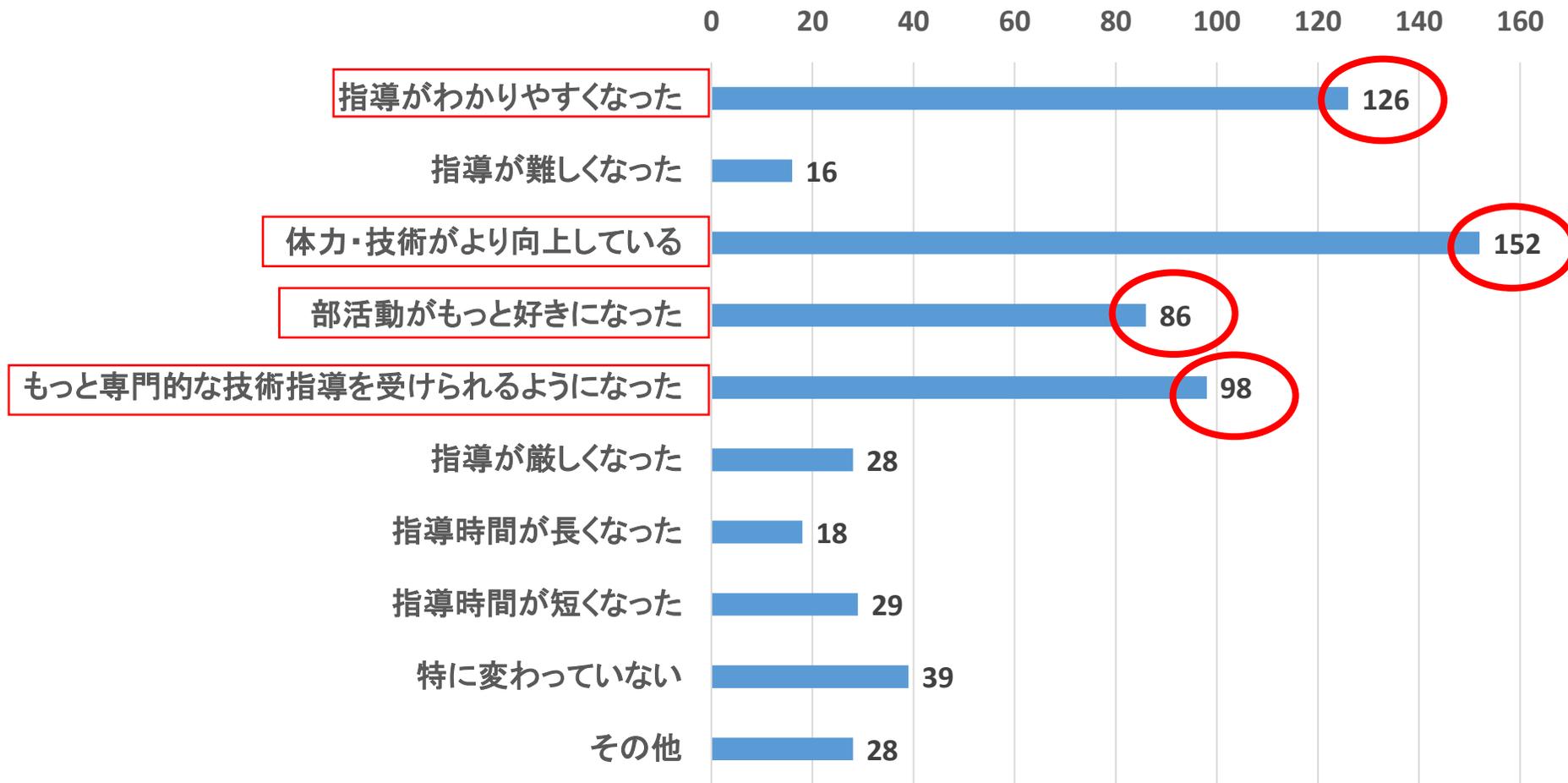
- ・生徒の主体性をのばす指導の在り方
- ・熱中症対策 ・体罰・ハラスメントの理解
- ・ケガ予防 & 対策 ・生徒のメンタルケア
- ・etc.

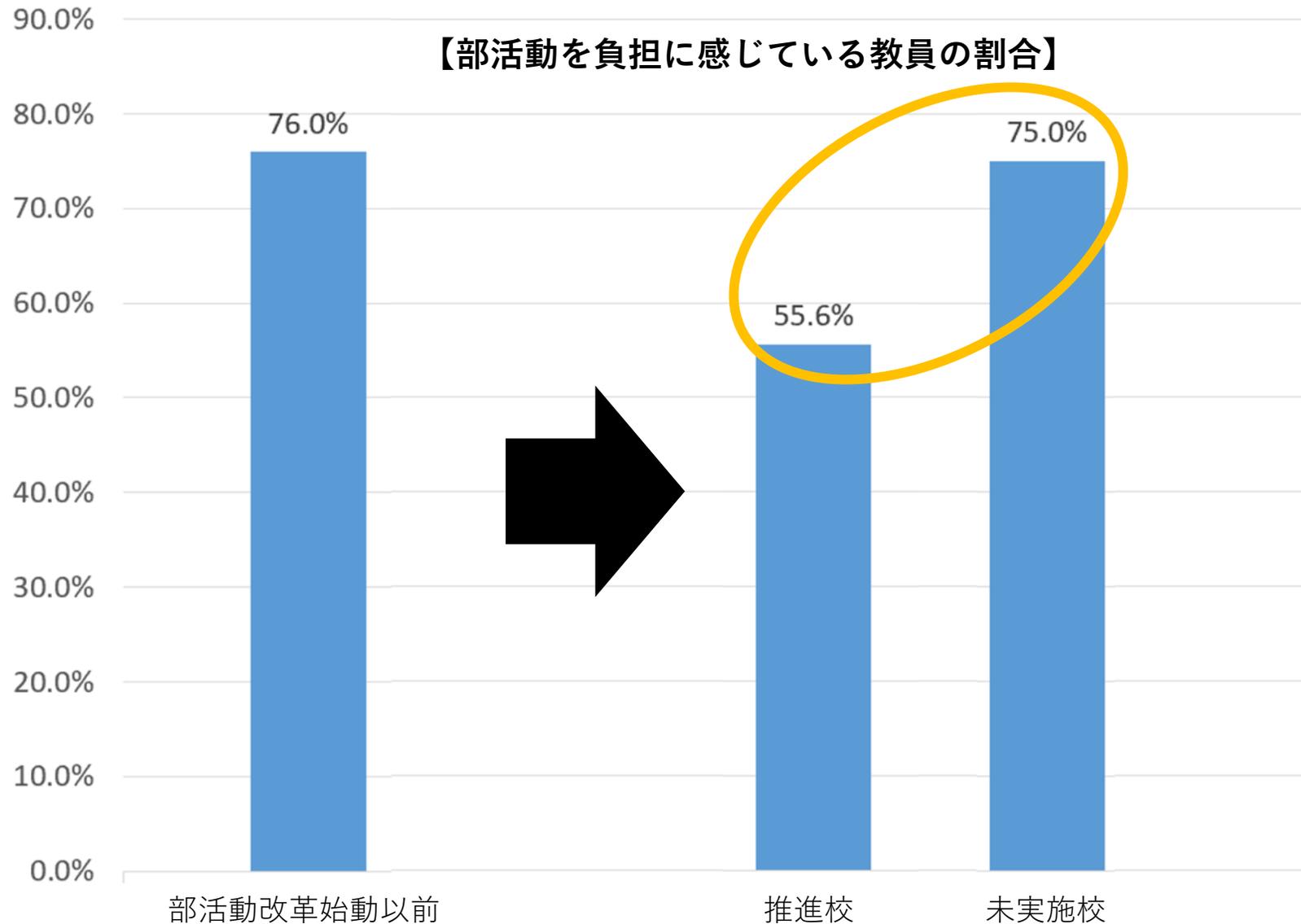
【楽しく参加できているか】



【ユナイテッドコーチへの満足度】







部活動改革は、街づくり。

部活動改革シンポジウム

令和7年8月2日（土）

シブヤ部活動改革プロジェクト

渋谷区部活動地域展開の取組について

ちがいを
ちからに
変える街。



渋谷区
Shibuya City



一般財団法人 渋谷区スポーツ協会